

学校で エコを教わり 子が指導 ～「京都サラ川 2022『わたしのエコ自慢』」入選句決定について～

- 京都府では、府民の環境に対する関心を高めるため、「京都サラ川 2022『わたしのエコ自慢』」を令和4年9月から10月にかけて募集しました。
- この度、982句の応募作品から10句の入選作品が決定しましたので、広く周知をお願いします。

1 募集の概要

第一生命保険株式会社との包括連携協定に基づき、全国で行われている第一生命「地元サラ川」の一環として、京都府と第一生命京都総合支社の共催で、エコに関する川柳を募集しました。

募集テーマ：「わたしのエコ自慢」

募集期間：9月20日(火)～10月23日(日)

2 入選作品（敬称略）

	応募句	雅号
大賞 (1句)	学校で エコを教わり 子が指導	紫苑
食品ロス削減月間賞 (1句)	残り野菜 母が生み出す 芯メニュー	くろにゃん
優秀賞 (8句)	不揃いの 野菜でととのう 晩御飯	ごん太
	洗濯に 再雇用する 風呂の水	コタラフ
	お下がりで シェアする服も 思い出も	にわとりママ
	エアコンを 消して涼みに 鴨川へ	けんちゃん
	あと一回 穴空き靴下 今日座敷	めぐこ
	残さずに 食べて万歳 おぼんざい	レッドムーン
	何年も 着たら流行りの ビンテージ	スプリング
	気にしてる 期限と機嫌 食と妻	夏舟

3 その他

入選作品は、全国発表予定の“2022年サラ川全国優秀100句”と一緒にPRされ、“2022年サラ川全国優秀100句”の選考対象になります。

なお、表彰式の開催はございません。

【本報道発表に関するお問合せ】

府民環境部循環型社会推進課 課長 峯 勝之 TEL 075-414-4781
参事 田中 正則 TEL 075-414-5137

